

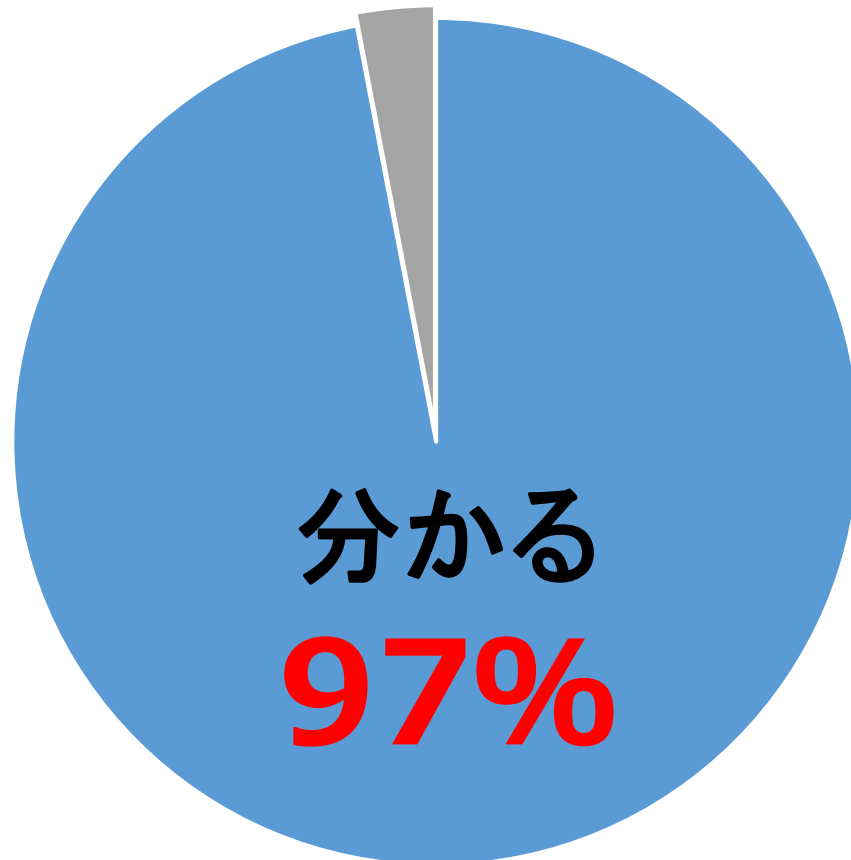
日本橋小学校 保護者会



日本橋小学校 保護者会

W i t h 日本橋

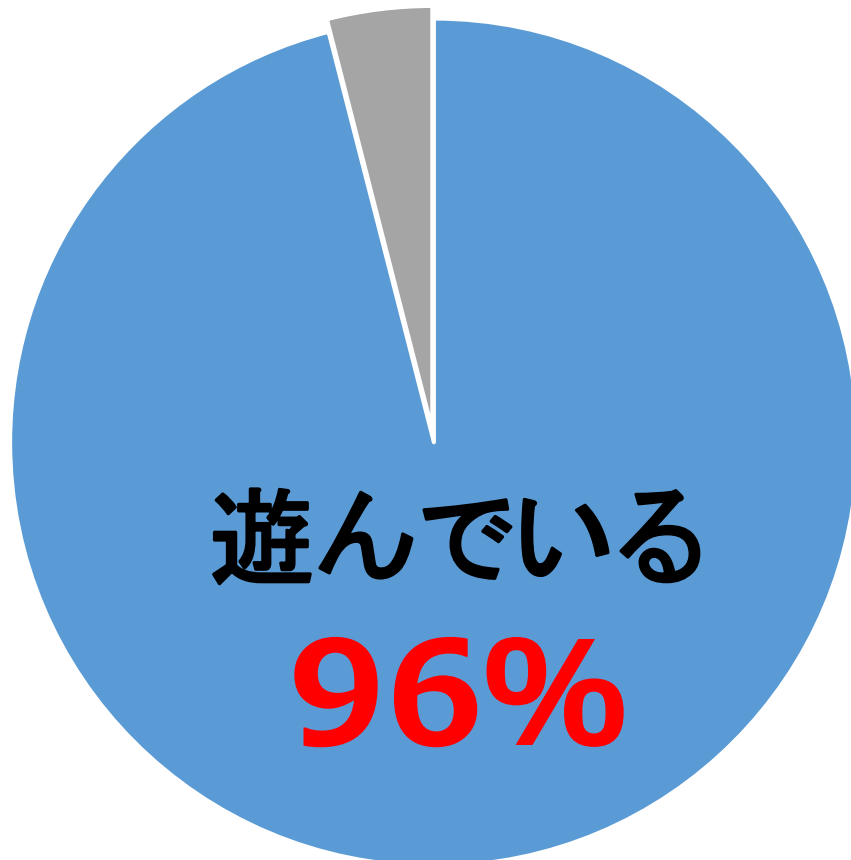
授業の内容はよく分かりますか。(児童)



日本橋小学校 保護者会

W i t h 日本橋

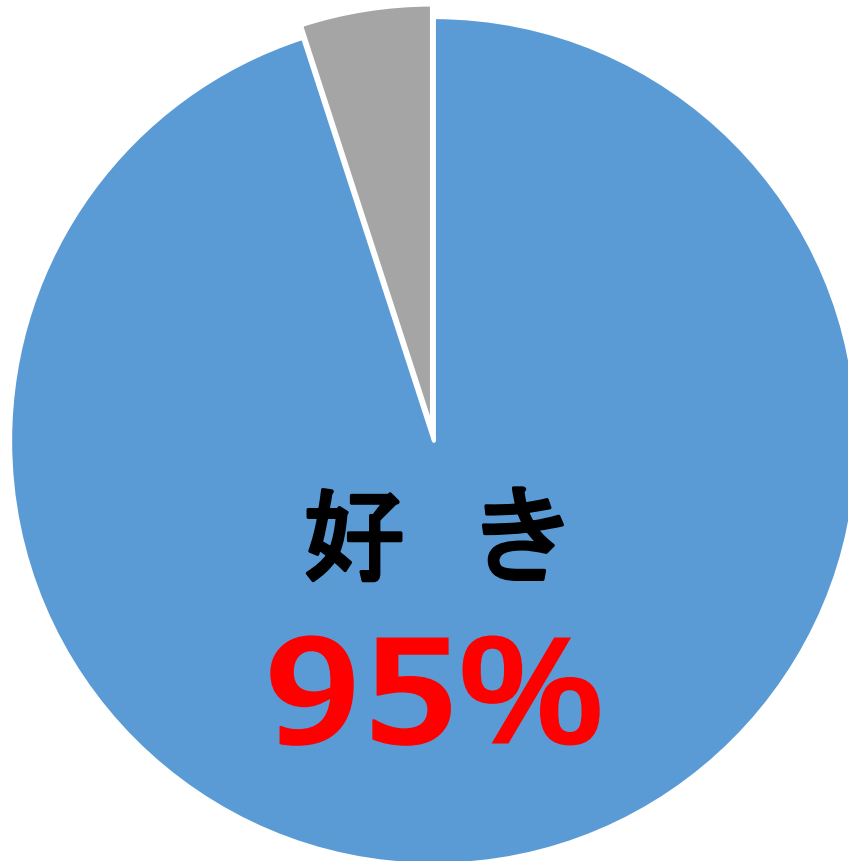
友達と一緒に仲良く遊んでいますか。(児童)



日本橋小学校 保護者会

W i t h 日本橋

日本橋小学校や地域のことが好きですか。(児童)



日本橋小学校 保護者会

令和6年度



令和5年度

Enjoy
日本橋

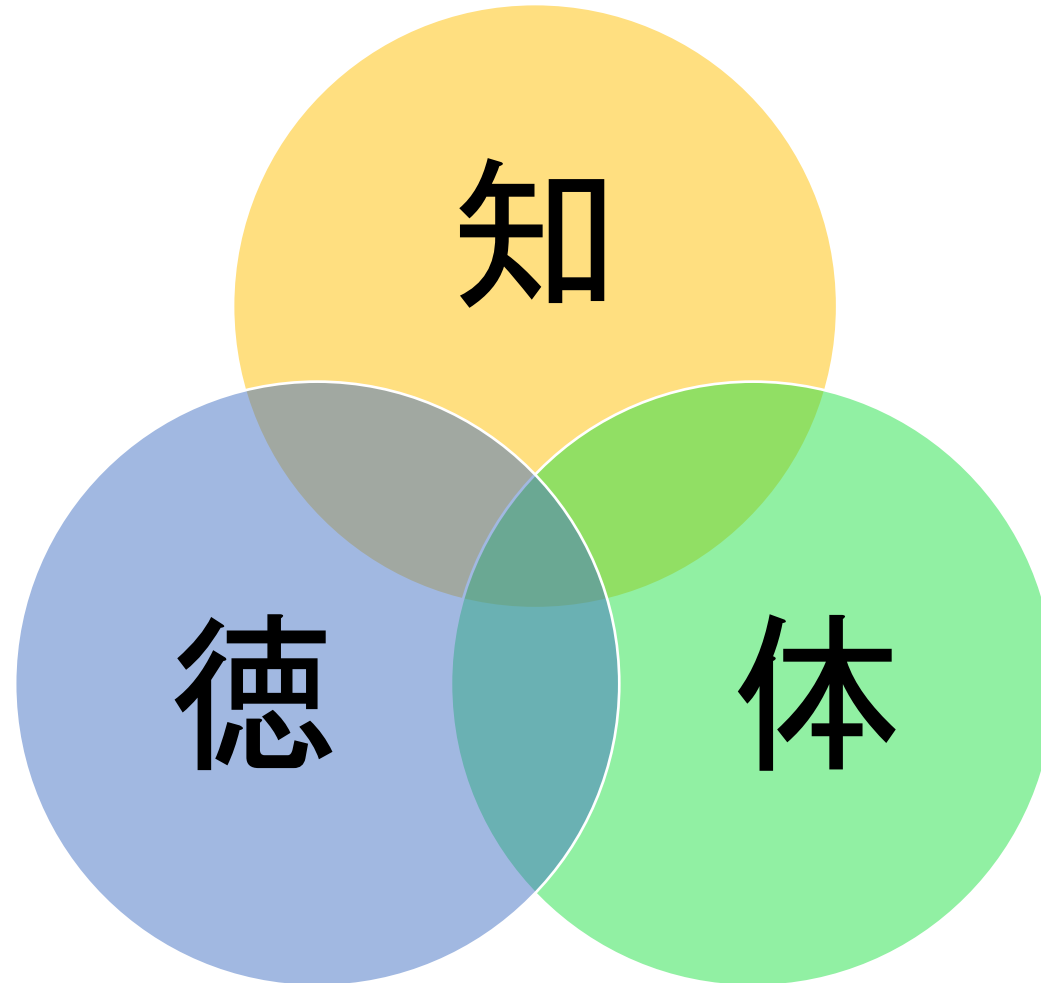


With
日本橋

1 教育活動について



Enjoy 日本橋



Enjoy 日本橋

知

授業の改善

主体的に「問い」を追究する児童の育成



Enjoy 日本橋

知

授業の改善

文部科学省 「教育課程実践検証協力校」



文部科学省教科調査官
小倉 勝登 先生



國學院大學教授
安野 功 先生

Enjoy 日本橋

知

授業の改善



Enjoy 日本橋

知

授業の改善



Enjoy 日本橋

知

授業の改善



Enjoy 日本橋

知

15分授業の充実

- 授業時間を短くすることで、集中力アップ
- 繰り返し学習、読書活動、習熟ドリルなど
- 朝学習の時間に通称「Nスタ」を実施



Enjoy 日本橋

知

タブレット端末の活用

- 「オンライン英会話教室」の実施
(対象: 第5・6学年)
- 電子書籍「Yomokka!」の導入
(対象: 第2・3・4学年)
- デジタル教科書(理科、英語)の活用



Enjoy 日本橋

知

タブレット端末の活用



Enjoy 日本橋

知

計画的な交換授業

- 1組の教員が、2組の授業を
- 2組の教員が、1組の授業を
- 質の高い授業準備と、多面的な児童理解



Enjoy 日本橋

徳

日常的な幼小連携



Enjoy 日本橋

徳

日常的な幼小連携



Enjoy 日本橋

徳

新しい学校行事

- ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた
新たな学校行事の定着
- 「スポーツフェスティバル」の実施
- 「ミュージックフェスティバル」の実施



Enjoy 日本橋

徳

新しい学校行事



Enjoy 日本橋

徳

新しい学校行事



Enjoy 日本橋

徳

新しい学校行事

- 児童の作品を常時表示
- 通称「デジタル展覧会」の開催



Enjoy 日本橋

徳

新しい学校行事



Enjoy 日本橋

徳

新しい学校行事

○ 5年生は「赤城林間学校」へ



Enjoy 日本橋

徳

伝統文化の体験

- 邦楽鑑賞教室
- 席書会
- 和太鼓クラブ
- 稲作体験 など



Enjoy 日本橋

徳

伝統文化の体験



Enjoy 日本橋

徳

伝統文化の体験



Enjoy 日本橋

体

休み時間の延長

- 休み時間を5分＋5分間延長
(年間で約34時間の増)
- 日常的に外遊びの機会を確保



Enjoy 日本橋

体

放課後遊びの充実

- 年間の実施回数を増加
- 安全管理に外部人材を活用



Enjoy 日本橋

体

持久走で体力向上

- 全校での取組
- 校庭を80～100周
- がんばりカード&賞状



Enjoy 日本橋

体

縄跳びで体力向上

- 全校での取組
- 検定カード&賞状



Enjoy 日本橋

体

学校施設の活用

- ボルダリング、的当ての活用
- 温水プール など



Enjoy 日本橋

体

体力調査の実施



Enjoy 日本橋

体

校外学習の充実



2 家庭との連携について



Enjoy 日本橋



授業中に離席する。

授業を妨害する。

Enjoy 日本橋



授業中に集中できない。

Enjoy 日本橋



友達や教師に暴力を振るう。

Enjoy 日本橋



家庭と
連携し

関係機関と
連携し

毅然とした対応

3 感染症予防への対策について



手洗い・手指消毒の励行

＜体育や休み時間のあとに＞



＜登校後に＞

マスク着用を求めない

＜マスクの着用を求めない＞



＜給食の配膳時は着用＞

マスク着用を求めない



＜感染状況によっては着用＞



＜学習活動によっては着用＞

毎日の健康観察と無理のない登校

新型コロナウイルス感染症や季節性インフルエンザ、麻疹、風疹、感染性胃腸炎、RSウイルス感染症など第5類感染症相当の病気に、同居している家族が感染したため、当該児童に**症状がなくても登校を控えた場合は、欠席扱いにはしない。**

学校は楽しく！ Enjoy 日本橋



だれすき にほんばし

～おめでとう 30周年 受け継ごう 未来へ～

